

# 早島町議会だより

令和6年 第84号  
6月1日

## Contents

|                          |         |
|--------------------------|---------|
| 議会が要望した学校給食費無償化等6年度予算可決… | 3 P     |
| 「児童館」めぐり賛否分かれる…          | 5 P     |
| 駅拠点整備実施へ…                | 6 P～7 P |
| わが町のニューフェイス…             | 18 P    |

早島にも春を！  
ステージと会場が一体となり、春の到来が感じられた  
圧巻のパフォーマンス「早島イ草太鼓」





# 副町長に古井武徳氏を選任

議会で賛否分かれる

3月定例会最終日、町長は任期満了となる山本副町長の後任として古井武徳氏を提案。賛成7・反対2で可決されました。（議案賛否表は3Pに記載）  
古井氏の任期は令和6年5月からです。



古井 武徳 氏

## 略歴

平成元年岡山県警に入庁  
○県警本部警務部  
監察官兼監察課次長  
○倉敷警察署副署長  
○県警本部警務部  
総務課長  
を経て、民間企業に勤務。

## 討 論

### 賛成

古田 敬司 議員

現山本副町長はこれまで前町長、現町長の下で業務に精通している。町長部局の要として職員の情報信頼を得てきた。町の将来を展望した場合、副町長が再任されないのは残念だが、町長の人事権等々を鑑みて賛成する。

### 反対

水畑 稔 議員

地方行政に精通された山本副町長のこれまでのキャリアを考え、今後早島町に予定される大規模事業に関して、新しい方がどこまで地方行政に精通されているか疑問だ。

4月から大きな事業が動くようにしているときに、まづいのではないか。現副町長の再任を求める。

# 教育委員に加藤和子氏を選任

議会で賛否「年齢・職歴の偏重を懸念」の意見も

任期満了となる綾野克紀氏の後任として、町長は新たに加藤和子氏を提案。賛成8・反対1で可決されました。

## 【質疑】

Q 地方教育行政の組織及び運営に関する法律には「委員の年齢・性別・職業に著しい偏りがなくように配慮」とある。

今の教育委員会の構成で教職経験者が何人、年齢構成は。

A 教職経験者が2名。いずれも60代だ。人選についての過程は。また教育委員の

Q 年齢・職歴も偏り過ぎていて。どういう基準か。

A ご指摘のとおり、現在の教育委員会は年齢・職歴には偏りがあるかもしれないが、推薦する同氏は学校運営協議会等での識見や幼児養育との関わりもあり提案した。

Q もう少し視野を広く持っていたらいい。

## 討 論

### 賛成

真鍋 和崇 議員

多様性の確保は重要。推薦人の識見・これまでの活動に関しては適任だが今後は地方教育行政に多様な意見の確保に注力されたい。

佐藤 辰美 議員

年齢ではなく、どんな発言をするかが重要だ。

### 反対

船越 健一 議員

4年の長きにわたる任期の委員は慎重に検討する必要がある。保護者や教育現場の若い教員との乖離を考えたとき、幅広く、様々な年齢・職種の方を検討する必要がある。人選する過程の姿勢が問われる。

# 「学校給食」無償化など、6年度予算が可決

## 一般会計当初予算は全会一致で



### 60項目の政策を要望し回答つけ、活発な議論

議会は6年度予算編成にむけて政策要望を提出していただきました。3月議会では、町長から回答を受け、一般会計当初予算等7会計について活発な議論が行われました。

昨年提案した政策要望は、役場の機構改革や、道路・水路の整備促進、老朽化がすすむ小学校体育館の改築や中学校体育館・武道館への空調整備等60項目です。

町長は要望をうけ、役場機構改革の実施や、道路整備の促進、小学校

体育館の耐力度調査の実施等を回答。

予算審議では駅バリアフリー化をふくむ拠点整備等について活発な意見交換が行われました。提案された7会計の予算はいずれも可決されました。（詳細は4ページから）

### 介護保険条例の改正について

保険料基準額を200円引き上げ、基金を1億5千万円取り崩し引き上げ幅を抑制

#### ●保険料「値上げ」の背景には…

町内に介護医療院、小規模多機能事業所等の施設が相次で開所しており、介護保険の給付が大幅に伸びることが予測されるため。

### 討 論

#### 反対

真鍋 和崇 議員

基金を1億9千万円取り崩せば値上げしなくてもよい。受益者の負担をなるべく抑制する必要がある。

### 「児童館条例の廃止」議案を撤回 児童館はR6年度も存続へ

#### 撤回理由…利用者の意見も聴取し、今後の児童館の在り方について再度検討していくため。

（議会での議論の詳細は5ページに掲載）

3月定例会で上程されていた次の議案については、町長が議案を撤回しました。

- 『町立児童館条例』の廃止
- 留守家庭児童会条例の改定（定員を195人から225人に拡大するもの）

### 議員報酬の2万円の増額 審議会答申受け、町長が議会に提案

町は令和5年度、特別職報酬等審議会を開催し、議員報酬の在り方について検討してきました。

その答申を受け、町長は23万6千円の報酬を25万6千円とすることを提案しました。

議会議員一同これまで以上に町民に開かれた議会活動をするため、報酬に見合う議員活動を行うべく研鑽を行ってまいります。

今後とも議会活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### 新旧対照表

|              |   |          |
|--------------|---|----------|
| 議員           | 新 | 256,000円 |
| 報酬           | 旧 | 236,000円 |
| 委員長手当        | 新 | 5,000円   |
| （※報酬・手当とも月額） |   |          |

## 3月定例会で審議された主な議案の抜粋（計34議案）

| 議 案 名                            | 内 容                              |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 早島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正   | 町議会議員の議員報酬の改定を行う                 |
| 早島町国民健康保険税条例の一部改正                | 国民健康保険税のうち、医療分の均等割額及び平等割額を改定する   |
| 早島町立留守家庭児童会条例の一部改正               | 留守家庭児童会の定員を195名から225名に変更する       |
| 早島町介護保険条例の一部改正                   | 町の介護保険事業計画に基づき、介護保険料を改定する        |
| 早島町都市公園条例の一部改正                   | ふれあいの森公園に設置されたシャワールームの使用料の上限を定める |
| 早島町営住宅管理条例の一部改正                  | 町営住宅への優先入居の対象にDV被害者を加える          |
| 早島町児童館条例の廃止条例                    | 令和6年3月末をもって早島町児童館を閉館することを定める     |
| 早島駅周辺拠点整備事業に係る西日本旅客鉄道株式会社との協定の締結 | 西日本に委託する工事やその工費、工期について取り決めを行う    |



## 採決結果

| 議 案                    | 片岡   | 細田 | 平岡 | 水畑 | 林 | 佐藤 | 真鍋 | 古田 | 船越 | 根本 |
|------------------------|------|----|----|----|---|----|----|----|----|----|
| 教育委員会委員の選任について         | ○    | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○  | ×  | －  |
| 早島町留守家庭児童会条例の一部を改正する条例 | 議案撤回 |    |    |    |   |    |    |    |    |    |
| 早島町介護保険条例の一部を改正する条例    | ○    | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ×  | ○  | ○  | －  |
| 早島町児童館条例を廃止する条例        | 議案撤回 |    |    |    |   |    |    |    |    |    |
| 令和6年度早島町水道事業会計予算       | ○    | ○  | ○  | ○  | ○ | ×  | ○  | ○  | ○  | －  |
| 令和6年度早島町公共下水道事業会計予算    | ○    | ○  | ○  | ○  | ○ | ×  | ○  | ○  | ○  | －  |
| 副町長の選任                 | ○    | ○  | ×  | ×  | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | －  |

※議長は議案の採決には加わりません。

※その他27議案は全会一致で可決されました。



## 「児童館条例の廃止・留守家庭児童会の定員拡大」両議案めぐり賛否分かれる。

【総務厚生常任委員会】

児童館に併設されている留守家庭児童会の定員を拡大するため、町立児童館の廃止が提案され審議が行われました。

**Q** 現在の申込状況は。

**A** 185人だ。R9年度をピークに215人と予測。

駅前の市街化編入を目指しており、150世帯の増を見込むため、児童館を閉鎖し、定員拡大する。

**Q** 人口の3年後予測は。

**A** 18歳未満の人口は2426人。人口ビジョンで19歳以下

の人口は2228人だ。現在でも夏休みは入会者が増えるため待機が出るの見込む。

**Q** R5年度の夏休みはどうか。

**A** 待機は発生していない。

**Q** なぜ緊急の待機児対策が必要か。

**A** 将来を見据えてだ。

**Q** 市街化編入時期は何年か。

**A** 不確定だ。

**Q** 「過密解消」が課題としてきたが「定員拡大」になぜ変わったか。

**A** 人口増を目指すためだ。

**Q** 児童数が増えるると偶発的な事故も増える。町長や担当者には留守家庭の保育に入り実態を見たことはあるか。

**A** 保育をしたことはない。

**Q** 225名の定員に対応できるのか。

**A** 事故の無いよう心掛ける。

**Q** 現児童館はどのような補助金を受けているか。

**A** 国・県から未就学児の支援センターとファミリーサポ

ート事業（計440万円）の補助だ。

**Q** 児童館運営委員会とは協議したか。

**A** 運営を協議する場で廃止を協議する場ではない。

**Q** 町だけで決め、なぜ利用者の声を聴かないのか。

**A** 周知の貼紙をした。

**Q** 児童館を廃止し、その後はどうするのか。休日は家族で過ごす家が多い。大きな児童館が欲しいとの要望も聞く。

**A** 児童プラザの利用状況も踏まえ、必要であれば施設の

検討も行う。

**Q** 利用者に意見を聴き、一番に考えてほしい。条例廃止は児童館の存在否定。「また作ればいい」という問題でない。児童プラザがあればよいと判断するには、時期尚早。荒っぽい結論だ。

### 議決結果

賛成2 反対2

委員長採決により、本案は「否決すべき」と決しました。

なお、委員会での質疑を受け町長は議案を撤回しました。

他 11議案は全会一致で可決  
早島駅周辺拠点整備事業に係る協定の締結については7pに詳報。

## ふれあいの森公園にシャワー室を整備（1回500円の使用料）【産業文教常任委員会】

**Q** 1回15分の使用で500円は高すぎるのでは。近隣の施設はもっと安価だが。

**A** 条例では、上限の使用料を定めるもの。今後、指定管理者と、この範囲内の利用料について協議し、町長が承認する。

**Q** 1回の定義が不透明。家族連れで利用する場合など、カウントをどのようにするのか。

### その他意見

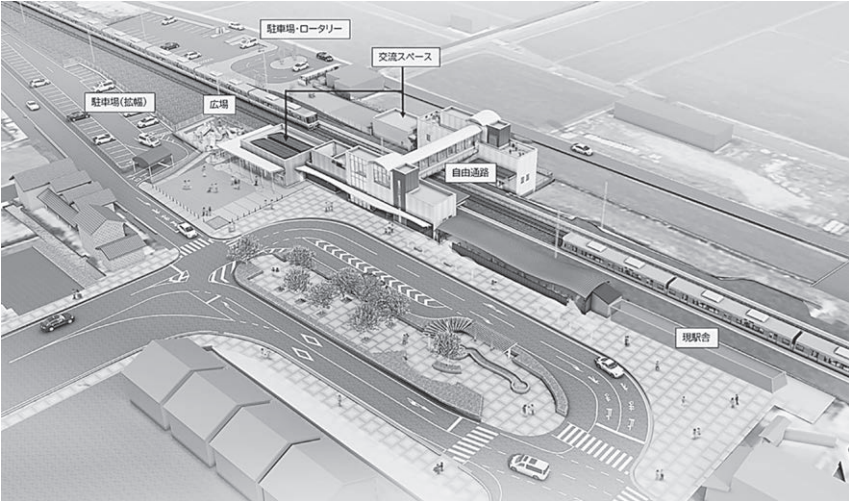
シャワー室には同意するが、ふれあいの森全体の維持管理（池・遊歩道の清掃、遊具の点検等）を指定管理者に徹底して指導管理を。

全5 議案を全会一致で可決

# 駅整備、国交付金採択を受け議論

## 一般会計は過去最大の73億円

令和6年度予算は4日間にわたって予算審査常任委員会で審議されました。  
一般会計当初予算は駅拠点整備事業費を含む過去最大の予算規模の73億円が可決されました。



### 早島駅拠点整備事業

「財政見通しを立て実施」「『お金がない』とは言わない」

総事業費約15億4800万円のうち、国交付金6億6700万円が内示。対象事業の50%満額の交付となり、国の実質負担額は約8億4700万円（起債の償還にあたっての交付税算定を含む）。町の実質負担額は約7億円となります。

拠点整備の実施によって「予算がない」と住民サービスを後回しにすることを懸念する質問に町長は「お金がないとは言わない。計画的に実施する」と答弁しました。

**Q** 事業の実施による、財政の見通しと、他の事業への影響は。

**A** 財政見通しを立てて実施していく。「お金がない」とは、言わない。他の事業についても計画的に実施していきたい。

**Q** 工期、起債（借入金）の償還期間は。 **A** 工期は、6年度から2年、8年3月の完成予定。

**Q** 償還期間は20年である。年間992万9千円の償還となる。 **A** 維持管理は、維持管理費は、約800万円／年を見込む。

財源は、新たに整備する拠点施設の賃料及び町営駐車場を含む利用料約1500万円で購入。



|        | 令和4年度<br>町民説明会                                 |            | 令和5年度<br>実施設計 | 物価高騰等<br>の影響 | コストの<br>削減効果 |
|--------|------------------------------------------------|------------|---------------|--------------|--------------|
| 交付金対象  | 建物本体工事                                         | 10億6969万円  | 10億7474万9千円   | 6840万8千円     | -6334万9千円    |
|        | 屋外広場・駐車場                                       | 1億7249万6千円 | 1億8926万3千円    | 6393万1千円     | -4716万4千円    |
|        | 駐輪場増改築                                         | 1573万6千円   | 829万円         |              | -744万6千円     |
|        | 計                                              |            |               |              | -1億1877万2千円  |
| 交付金対象外 | J R 管理費                                        | 未計上        | 6263万3千円      |              |              |
|        | 調査・測量費                                         |            | 1332万1千円      |              |              |
|        | 基本設計・実施設計                                      |            | 9020万円        |              |              |
|        | 工事監理費                                          |            | 3100万円        |              |              |
|        | 用地費                                            |            | 7883万3千円      |              |              |
|        | 計                                              |            |               |              |              |
| 合計     | 15億4828万9千円（うち国実質負担額8億4768万3千円 町実質負担額7億60万6千円） |            |               |              |              |



# R6年度予算、議会が政策要望

## 給食費の無償化、国保の引き下げなど実現へ

議会では毎年、予算編成にかかる政策要望を提出しています。  
今年度は議会の要望をうけ、給食費の無償化や国保税の引き下げなどの施策を盛り込んだ予算編成が行われました。

学校給食、引き続き、地産地消の促進を。



**Q** 給食の地産地消の目標は。

**A** 肉・魚は町内で購入。米、野菜はなるべく町内の生産者から購入。町内から買える食材をどんどん増やしたい。

**Q** どのくらいまで目標に近づけられるかを意識し生徒にも伝えることが食育では。

**A** 野菜は数がそろわないといけない。現在の実績を調査する。

**要望** 農林担当や農協等と連携を取ってやってほしい。

水路・農地基盤の整備の促進を

**Q** 今年は予算4500万円しかない。5年度の事業が3千万円繰り越されるため1500万円分しか新たにすまない。1億5千万円も貯金に回す余裕があるのに、なぜ努力しないのか。

**A** 今のところは考えていない。

現場サイドは、10メートルでも1メートルでも水路改修してもいいが、補助がつけば起債も起こせ交付税措置もあるため町負担は軽くなる。

**要望** 大幅に遅れる水路整備計画的に実施を。



ふれあい農園

**Q** ふれあい農園は高齢者の生きがい創出の場として役割を大きく果たしている。使用料の無料化だと減額化し、利用者が管理等に主体的に参加する仕組みづくりを取り入れては。

**A** 利用者と一緒に運営するということ考え方を持っていきたい。



町職員研修の推進

**Q** 職員研修の希望を積極的に募って実施されたい。

**A** 職員が自己研さんを積むことにはしっかりと勧奨していきたい。

コミュニティバスの改善

**Q** カートを持つ高齢者等には、今のバスは非常に使い勝手が悪い。

**A** 岡山市のめぐりんの様な低床バスは今のバスの2・5倍の金額になる。なかなか厳しい。

**要望** 高齢者が安全なのが一番。検討を。



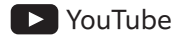
国保引き下げが実現  
今後も医療費の抑制が課題

**Q** ジェネリック医薬品の使用率は。

**A** 73・95%。

**Q** レセプト点検を進める中で、どういう疾病が多いかわかるのでは。管理栄養士等の指導によって医療費の負担軽減にとりくんできた。

**A** できる部分から進めた。



一般質問の様子はこちら



片岡正夫 議員

**問** 南海トラフ地震等の大規模災害に対する取り組みは

**答** 災害への備えに対し、改善点が多々あると認識している

### 防災拠点整備

**問** 早島中央公民館は災害避難場所に指定されているが、建設から50年以上経過し、老朽化が進んでいる。建設当時と比べ、利用目的や趣味の変化。また、利用の不便さ、バリアフリー化など、様々な面で町民意識が変化

してきている。災害対策並びに町民の快適空間の創造のために建て替える。

**答 町長** 耐震改修と外壁改修工事、長寿命化を実施しており、防災拠点の観点での建て替えは予定していない。

**要望** 防災面とライフスタイルの変化を併せ、町民の憩いの場、社会教育の場としても、前向きに検討されたい。

**問** 能登半島地震をはじめ、被災地ではトイレの使用ができず苦慮している。災害に備え、倉敷市でも購入しているトイレトレーラーを配備し、平常時には公衆用トイレとして、イベント等では会場に

設置して利用してもらうことで防災意識の高揚を図っては。

**答 町長** 倉敷市は47万人、早島は12,700人。維持管理を含め、慎重に検討したい。

**要望** 人口が少ないほどありがたい施設。ぜひ検討を。

### 町職員の働き方改革

### 有害鳥獣対策

**問** 職員の残業時間を減らし、休息を確保するため、11時間以上の勤務間インターバル制度を宣言しては。

**答 町長** 職員の時差出勤勤務に関する規定を活用し、時間外勤務を抑制し、勤務間インターバル制度同様に休息時間を確保したい。

**問** 職員数が定数に達していないのに加え、管理職26%、主

**答 総務** 若い職員に対し、管理職が多いと認識している。係長級も39.3%と、一番大きなゾーン。財政バランスを考え改善したい。

**問** ノートリア、ジャンボタニシに加え、昨秋には金田地内でイノシシが捕獲された。町と近隣市町の対策の実態は。

**答 建設農林** 現在、ノートリアの捕獲許可とわな貸し出しを行っているのみ。今回調査したところ、備中県民局管内の早島町以外の市町で捕獲に対する補助を実施していた。早急に鳥獣被害防止計

画を策定し、対策を進める。

**農業振興地域整備計画の見直し**

**問** 今回、整備計画の見直しがあるが、都市計画と農業振興の融合(町の将来像)を、どのように考えているのか。

**答 町長** 町全体のまちづくりを考える中で、南部の農用地区域は、農地の持つ多面的機能を維持していくため、今後も保全していくが、現状、用排水路改修をはじめ、基盤整備が進んでいない。

**問** 基盤整備を面的に整備(圃場整備)したほうが有効、かつ早いのでは。

**答 町長** 協議会を立ち上げ、意見を聞き、農業振興の在り方を、しっかり考えたい。





YouTube

一般質問の様子はこちら

## 問 町立児童館をなぜ廃止するのか

答 立場が変わればものの見方が変わる

### 児童館の概念

#### ①事業の目的と内容

児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設の一つで児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的とする児童福祉施設。

遊びを通じての集団的個別指導と健康の増進、放課後児童の育成・指導、母親クラブ等の地域組織活動の育成・支援、年長児童の育成指導、子育て家庭への相談等

**問** 都道府県、指定都市、市町村、社会福祉法人など  
**答 町長** 早島児童館をどのように認識しているのか。  
**答 町長** 児童に健全な遊びを与えて健康増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設。  
**問** 選挙の公約の一つとして児童館を残すと発信し、9月議会でも存続すると言われていたが、心変わりした原因は。  
**答 町長** 児童プラザには同一敷地内に保育園やSEDスクール、子育て支援セ

### 舩越健一 議員

ンターと複数の機能が一体的に運営されており、サービス向上が見込める施設であると判断した。  
**問** 町立児童館の閉館について、運営委員会への打診や、利用者への説明や聞き取りは行ったのか。  
**答 町長** 町児童館運営委員会は児童館の廃止を協議をする委員会ではない。  
**問** 町立児童館の運営費はいくらか。  
**答 町長** 人件費等で1200万円。  
**問** 私は、早島子どもたちが健全育成の概念に則り、公としての役割を持つ早島児童館と、民としての良さを持つアトチャイルドケア早島児童プラザが、いろいろな子育て支援としての役割を担っていたことを願っている。全ての早

島の子どもの保全と、情緒の安定を図って一人ひとりの個性と発達段階にに応じて全人格的に健やかに育っていくことを願っている。

### 公共施設再編整備計画について

**問** 中央公民館の老朽化が進んでいるが、建て替え計画や財政計画は検討しているのか。  
**答 町長** 公民館機能限定の施設としてはなく、複合化・多機能化としての児童福祉系サービス機能を併せ持つ施設として今後検討する。

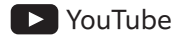
### 個別避難計画について

**問** 個別避難計画の策定は進んでいるか。  
**答 総務** 個々のプ

ライバシーの問題が

あり進んでいない。  
**答 副町長** 要支援者名簿の回収率を上げる努力が必要。  
**答 町長** 災害時に自力で非難することが難しい障害者や老年寄りなどを要支援者と位置付け、一人ひとりに合わせて避難場所や避難経路、支援者をあらかじめ決めておく計画。





一般質問の様子はこちら



平岡江利子 議員

**問** 今後のコミュニティバスの運行維持と新たな交通手段は

**答** もう少しバスは残していくように考えている

**問** 町内を循環するコミュニティバスに替わる新たな公共交通となるデマンドタクシーの検討は。

**答 町長** もう少しバスは残していくように考えているが、県内でもデマンドタクシー導入が増えている。今後は、持続可能で利便性の高い公共交通を検討する。

**問** コミュニティバス有料化の検討は。

**答 企画** 有料化も踏まえ検討する。

**要望** コミュニティバスは高齢者の外出促進にも繋がるので、継続を。

**中学校のトイレについて**  
中学校のトイレへ便座除菌スプレー等の

**設置を。**

**問** コロナ禍が始まり、公共施設等に除菌剤の設置がある。

小学校でも4年前から設置があるが、中学校は未だに未設置。過剰な感染予防対策は不要だが、リスクに応じて適切な感染対策は必要。

**答 教育長** 感染症の影響により衛生管

理への意識が生徒の中でも高まっている。便座除菌の設置に向けて準備する。

**体育館トイレへ暖房温水便座の設置を**

**問** 校内トイレには暖房便座の設置はあるが、体育館トイレに設置はなく冷たい便座。体育授業の前後に使用する生徒は多い。冬は最低気温が氷点下の日もある。生徒たちの学校生活を快適にするべく設置を求める。

**答 教育長** 令和6年度以降の予算にて柔軟に対応し、設置に向けた。学校が良い居場所になるようトイレ環境の改善に努める。

**要望** 今冬に間に合うように検討を。

**女子トイレへ生理用品の常備は必要と考える**

**問** 保健室にて生理

用品を受け取ることは可能だが、女子トイレへ常備することで生徒の心理的負担が軽減される。

**答 教育長** 学校の場合、生徒たちが心身の健康を維持し、安心して学校生活を送ることができ環境整備の一環と考え、中学校、小学校の高学年のトイレも対象に常備設置を。

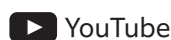
**問** 個人情報保護法がある時代に「ごみ」を特定されたくない」との意見がある。それと同時に、分別意識の観点から「名前の記入が必要」との意見もある。指定ごみ袋になり25年経過し、見直すことも必要ではないのか。

**答 町民** 指定ごみ袋への記名については、プライバシーの問題や目的と手段の合理性を含め、今後、見直しを検討する。

ごみの出し方について







一般質問の様子はこちら



細田貴道 議員

問

小・中学校教員の働き方改革はどのように推進されているのか

答

役割分担や適正化を推進し、業務の負担軽減に取り組んでいる

**問** 現在、教員の長時間労働、多忙化を解決することは極めて重要かつ緊急性の高い課題となっている。

この働き方改革は学校のこれまでの働き方を見直し、教員の健康を守ることはもとより、教員が新しい知識や技能を学ぶ時間を確保し、自らの人間性や創造性を高めることで児童・生徒に対して、より良い教育ができ、豊かな成長につながるということが目的とされている。

**答** 現在、早島の小・中学校教員の時間外勤務の実態はどのようになっているか。

現在、早島の小・中学校教員の時間外勤務の実態はどのようになっているか。

現在、早島の小・中学校教員の時間外勤務の実態はどのようになっているか。

**問** これまでどのような取り組みをされ、このような成果がでているのか。

**答** 教育長 学校以外が担うべき業務、学校の業務だが必ずしも教員が担う必要のない業務、教員の業務だが負担軽減が可能な業務に3分類し、役割分担や適正化を推進していくことで着実に成果が上がり、勤務負担の軽減を図ることができている。

町では、毎年、教育委員会働き方改革プランを学校に示し、最終退校時間19時を意識した仕事の進め方を推進している。

**問** 中学校の時間外勤務が多くなる傾向にあるのは、部活動が関係していると思われるが、その負担軽減策としての部活

動指導員の配置や、地域移行などの状況は。

**答** 教育長 現在10名の部活動指導員を配置しており、教員の負担軽減が図られている。本年度は部活動の地域移行に向けた実証事業の研究に取り組んでおり、学校と地域が協働、融合した形で地域における環境整備に向けて協議をしている。

今後も部活動の地域移行が実現するよう検討を進めている。

**【その他の質問】**

- 早島駅周辺拠点整備事業について
- 町職員の意識改革について

① 身だしなみ  
スーツ出勤、記章を必ず付ける

② 挨拶  
庁舎玄関で順番

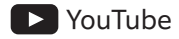
に挨拶、来庁者に対する要件対応

③ 積極的な人事交流・出向  
国・県・他自治体との交流

④ 町長帯同  
町長面会者に担当課長、職員を同席させ課題を共有見分を高めるため、出張時には若手職員を中心に帯同

⑤ 意識改革研修  
他自治体の首長、企業のトップなどによる研修会の実施





一般質問の様子はこちら



林 郁夫 議員

**問** 町内の公園の維持管理と再編について

**答** 利用頻度の高い公園に注力することは重要と考える

**問** 公園施設は人に使われるための器であり、そこを活用したいと思う人たちの手によって生かされる。利用者の少ない公園において、公共サービスで可能なものは民間活力を導入し、幅広い層が恩恵を受けられる公園に再編を行うべき。

**答** 建設農林 実していない野鳥の森公園に民間活力を導入し、キャンプ場やドッグラン等の施設を整備し、公園利用者の増大につなげてどうか。

**問** 見晴らしの丘周辺の、ベンチや案内看板が老朽化し、雑草が繁茂しているが、管理はどのように行っているのか。

**答** 建設農林 最低限の管理として年2回の草刈りを実施。利用者の少ない公園より利用者の多い公園に予算を投入したい。

**問** 扇谷公園はコミュニティバス停留所と流通団地の荷待ちトラック駐車場として利用されている。公園として利用されていると言えるか。

**答** 建設農林 扇谷公園は都市公園の効用を全うするため設けられた公園施設であり、ベンチ等の休養施設、バスの発着場とトイレのある便益施設として利用されている。

**プラスチック分別収集について**

**問** 町役場やマルナカには、食品トレイ、牛乳パック等の回収用かごを設置しているが、利用者が持参しなければなら

ない。現在、役場で回収している食品トレイ等はどのように処理しているか。

**答** 町民 回収した食品トレイ等は、埋め立て処分地へ搬入し、固形化した棒状の樹脂に成形し、再生業者に売り払いを行っている。

**問** 町のプラスチックごみの処理については、倉敷市と一緒に進めるのではなく、小さい町だからできることもある。倉敷市と調整の必要な事項は早急に協議し、早島をプラスチックごみ回収のモデル地区としてアピールしていくことについてどう考えるか。







YouTube

一般質問の様子はこちら



眞鍋和崇 議員

問

児童プラザの着工時、補助金(約5千万円)の支出は要綱ではできなかったはずだ

答

要綱改正の遅れは反省をしている

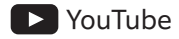
**問** 児童プラザ整備について、12月に以下2点を質問した。  
①民間施設の補助金決定前の着工は違法ではないか②町長(当時)が特定事業者に「児童館整備」を依頼。『官製談合』ではないか  
民間施設への補助金交付の「要綱」策定はR4年7月。R5年に改定されたが、何が追加されたか。

**答 健康福祉 補助** 対象事業で「(児童福祉)法第40条(中略)に基づき、町内で施設を開設し運営するもの」を追加。  
**問** 児童館は法第40条の規定。R5年9月に要綱が改正され、補助対象として新たに追加されたため、児童プラザの着工時(3月23日とある)は民間施設に補助はできなかったはずだ。  
町の補助事業に類似はあるか。

**答 副町長** 要綱改正の遅れは反省をしている。  
他に事例はない。  
**問** スタートした事業に後追いで(ルールを変えて)補助をする、こんな事業はない。行政の信頼を揺るがす大問題だ。  
今年2月の時点で要綱「改定日」がR5年9月20日になっていたが、数日後に9月8日に書き換えられている。改ざんではないか。  
**答 健康福祉** 間違った日付が表示されていた。  
**問** 年度末に急に書き換えられている。補助金の交付申請日はいつか。

**答 健康福祉 R5** 年9月15日だ。  
**問** 補助金を交付するために意図的に書き換えたのでは。  
**答 総務** 施行日の記載を間違えていた。手続上のミスだ。  
**問** 約5千万円のお金を町が補助している。にもかかわらず、「気づかなかった」「ミス」では済まされない。  
議会が的確に調査をするべきだ。  
**答 議長** 協議する。  
**問** 例えば、試合開始後に次々とルールが特定の側に有利になるよう変更されていく状態。  
町長は総括を。

**答 町長** 誠に申し訳ない。所在をはっきりさせ、お示しする。  
町立児童館廃止と留守家庭児童会の過密解消  
**問** 国・県から440万円の補助があり、町立児童館は運営されており経費は最小限で済む。  
留守家庭児童会は現在待機児童はいない。過密解消策は公約通り民間の誘致を早急に検討すべき。  
**答 町長** 待機児が発生していないので考えていない。  
**問** 「唯一の場所をなくさないで」「町長の公約。町民の期待と信頼がかかっている」  
等と町立児童館存続を求める声が出されている。  
**答 町長** 何が一番有益かと熟慮した。  
**問** もう一回熟慮を。  
(※その後、児童館廃止議案は撤回)  
【その他の質問】  
●高齢者の補聴器購入費助成制度の実施を  
●手話言語条例の制定を  
●防災対策の見直しを  
●震災時の避難所開設方法の再検討を  
●液化化も想定した分散備蓄の促進を  
●盛土造成地の調査結果の公表を



一般質問の様子はこちら



古田敬司 議員

**問** 生活道路の渋滞を把握しているのか

**答** 車両が流入している実態は認識している

**問** 朝夕、生活道路で、通過車両が町内いたるところで以前にも増して渋滞が発生している。

**答 町長** 幹線道路

朝夕、生活道路の渋滞を回避するため、車両が生活道路に流入している実態は認識。

現在、県道松島線は4車線化に向け最終局面に入っている。また、国道2号は、無津交差点の立体化事業が開始され、先日近隣住民を対象に設計説明会が開催された。

引き続き国道2号の渋滞解消に向け、残る交差点の立体化事業を国に要望する。

一方、児童・生徒の安全・安心の観点から早期対策が望まれるが、現道での対策には限界がある。

町が管理する生活道路への流入防止を国及び県に働きかけ

ていく。

**答 建設農林** 今後、地域住民、警察、行政で実施される危険箇所に対する合同点検の結果を踏まえ、注意喚起の看板設置、グリーンラインや交差点などの路面標示局所的に早急に対応できる対策を講じていく。

**問** 教育委員会は朝夕の通学児童の安全確保の取り組みについて学校、PTAに対してどのようにサポートするのか。

特に大池地内の交差点は危ない。

**答 教育長** 通学路の安全確保については、町通学路等交通安全プログラムに基づき、通学路合同点検を毎年実施し、安全対策を進めている。また、危険箇所の抽出については小学校では登下校時に

教員が児童と一緒にチェックし、保護者の方から情報収集も行い、危険箇所の把握に努める。

大池地内の交差点は合同点検で危険箇所に取り上げ点検を実施したが、道路の形状から車の停止線の位置変更等、対応が難しく、引き続き関係者と協議する。

**地域コミュニティの活性化**

**問** 自治会・町内会に対して地域コミュニティの活性化を図るため、どのような策を考えているか。

町長の意気込みは。

**答 町長** 新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、様々な活動が再開され、コロナ禍以前の活動に戻りつつあると認識。

町として自治会・



大池地内交差点

町内会活動推進交付金等の資金面での支援制度を見直し、自治会主体の地域コミュニティ活動に使いやすい制度への改正を予定。

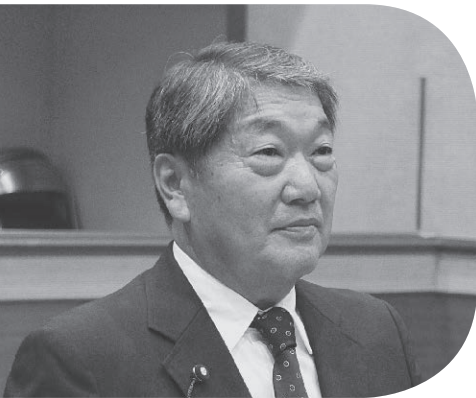
また地区公聴会は、希望の自治会・町内会を募り、順次開催していく。町として自治会・町内会が主体的に地域の課題解決ができ、住民自治の基盤としての役割が果たしていたできるように、十分な後押しする。





YouTube

一般質問の様子はこちら



水畑 稔 議員

## 問 大規模災害発生時の倉敷市との協定について

## 答 火災、救急、救助活動の消防事務は倉敷市消防が担当

**問** 倉敷市との、大規模災害発生時の協定はされているのか。

**答 町長** 倉敷市との消防事務委託に関する規約に基づき、消火活動、緊急活動、救急活動が含まれているが、広域的な大規模災害発生時には、倉敷市消防の人員に限りがあるので、対応が困難になる事を想定しておかなければならない。

**問** 組織への支援は考えているか。

**答 総務** 活動マニュアルや手順等のひな型の提供、研修会などを通じて知識や技術を身につけてもらい、共助の重要性の理解を深る気付きの場の提供や、支援を進める。

### 液状化現象について

**問** 町では、液状化現象は避けて通れない災害と危惧されるが、対応は考えているか。

**答 総務** 総合防災

訓練の機会等で実際に避難場所や経路を歩いてみる。さらに道路の寸断に備えて複数のルートを確認する自助意識の普及に努める。

**要望** 五十戸れんたんの地区は行き止まりの道路が多く非難経路が確保しにくいので、検討を要する。

### 防災訓練について

**問** 火災発生時に初期消火しようと消火栓の場所に行ったが、操作できなかった。消防到着前にできることはすべきと思う。ホース格納箱内に写真付きの手順書をおいてほしいと、住民要望があるが、対応を問う。

**答 総務** 操作手順書等のわかりやすいものを格納箱に設置を進める。危険を伴

う作業なので地域での操作に関して実施訓練等は不可欠。消防団との連携で、手順を身につけていたきたい。

**要望** 住民の生命、財産を守る観点から早期実施を。

### 町道一号線について

**問** 何故、三番川手前で大きくカーブする構造なのか。

**答 建設農林** 補償費及び用地費の経済比較を検討し、曲げることにした。

**問** 住居と工場との比較で工場が高つくということか。

**答 建設農林** 補償する物件数が増え、精密機械がある為、補償費用が高価になるので曲がった道路になった。

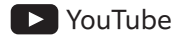
### ふれあいの森公園について

**問** 利用状況について。

**答 建設農林** 利用者の2%が町民で他は町外。町民利用促進のために協議する。



町道1号線の整備状況



一般質問の様子はこちら



佐藤辰美 議員

## 問

流通ポンプ場の37KW電動機の始動回路をYC(クロードスターデルター)と中川前町長同様、誤設計を認めるか

## 答

認めない！YCでも結論は150KVAと同じ、昨年11月にU社の公文書で担当課長が説明済みであり、責任者として支持する

## 先の訴訟事件について

**問** 訴訟原因は認識しているか。

**答 町長** 一般質問(2019年3月議会)の上下水道課長の答弁と認識。

**問** 敗訴した原告の主張は参考になるか。

**答 町長** お互いの

立場を尊重し、参考に行けるところはして行く。

**注1** 原告は刑法230条を根拠に  
**注2** 裁判官は刑230条の二を適用(公益判断)

## 巨額の工事費を必要とする事業について

**問** 責任の所在は明

確化されているか

**答 町長** 事業の要旨、計画及び法令等に基づき町長の決裁の元で実施する。

**問** 少ない予算で最大の効果の担保は。

**答** 各種事業の施工には住民福祉の増進のため、最小の経費で最大の効果を上げることが前提で実施する。

## 職場環境の改善について

**問** 過去10年間の事件の発生件数とその要因と対策。

**答 町長** 事件と公務との因果関係は不明、恒久対策の仕組みは無し。

**答 総務** 職場環境の改善に向け意見交換の場として「衛生委員会」を設置している。

## 農振問題について

**問** 箕島地区との整備状況の差。

**答 町長** 私のマニフェストに示す通り、農業振興地域整備計画の改定の中で基盤整備を実行する。

**答 建設農林** ①箕島地区との差は歴然としている。補助事業の実行は自治体で

も可能であり、「水利施設等保全高度化事業」を活用し55%の補助にて整備をするもの。  
②6年度からは「緊急災害防止対策事業債」を活用予定。

## 災害対策について

**問** 全戸に最新機能防災ラジオの配布について。

**答 町長** 防災ラジオは導入に向け調査中。

**問** 輻輳は発生していない！東北大震災で立証済み。

**答 総務** 本町は、輻輳のリスクの少ない「専用波」を採用したが、当時の副町長の判断は今でも正しかった。

**注3** 住民訴訟(監査請求前置)を念頭におく

## 駅拠点整備関係

**問** 交通の要所として駅南への駐車場の整備等が必要ではないか、総合的に南口からの乗降が、安全性、初期及び維持管理に有利ではないか

**答 町長** 駅自体のバリアフリー化として、E/Vと自由通路で実行する。

また、拠点化された駅を中心に多くの人が集えるような賑わい施設なればと思う。

**注4** これについては今後、請願権にて明確にする





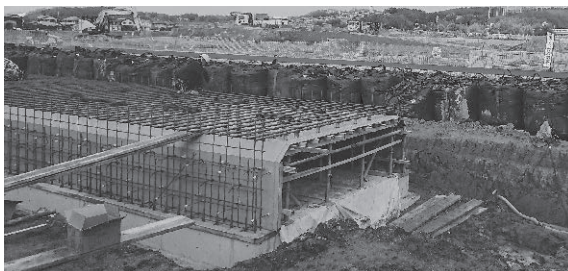
## 早島イ草太鼓

イ草の生産全国一で栄えた早島町。

今ではイ草農家はなくなりましたが、イ草の名を後世に残そうと平成14年に「多聞会太鼓倶楽部 早島イ草太鼓」を結成し、約20年が経ちました。

発足当時はタイヤを叩いての不安なスタートでしたが、現在は、小中学生対象にした童太鼓も発足し、下は小学1年生から上は年齢無制限の、まさに親子四世代が「明るく、楽しく、豪快に!!」をモットーに活動しています。

## 現地視察を実施しました



### 町道1号線改良工事

金田地区から県道倉敷妹尾線に接続する道路を構築しています。

工期：令和8年3月31日まで



### 前潟地内水路改修工事

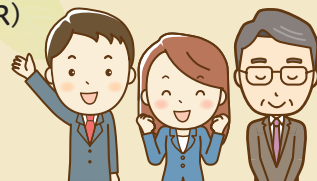
浸食された護岸を改修することで、良好な営農環境の整備を目指します。

工期：令和6年5月31日まで



# わが町のニューフェイス

- ①どんな部署でどのような仕事をしていますか。
- ②早島の魅力を語ってください。
- ③今後の抱負（自己PR）



**小泉 遥大** 総務課主事

- ①総務課で入札に関することや財政に関する業務を担当しています。
- ②早島にや早島駅があり交通の便が充実しているところや、催し物がよく開催されるコンベックスがあるところ等です。
- ③一刻でも早く電話対応等多くの業務を覚え、早島町に貢献できるように努力していこうと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。



**長田 大成** 総務課主事

- ①総務課で、文書や給与に関する業務を主に担当しています。
- ②早島町の魅力は、地域に寄り添ったまちづくりにあると思います。私は、初めてコミュニティバスの存在を知った際、衝撃を受けました。私の住んでいる市ではこのような制度は見たことがなかったからです。また、教育や福祉の分野においても支援が手厚いため、全ての世代が安心して暮らせるという点が、特に魅力的だと感じました。
- ③私が配属された総務課では、数多くの業務があるので少しでも早く自分の業務を覚えて、足を引っ張らないようにしたいと思っています。また、自分の業務だけに夢中になるのではなく、周りにも気を配って窓口対応や電話対応などに誰よりも早く対応できるように頑張ります。



**久保 俊紀** 建設農林課主事

- ①建設課という部署の道路の管理を担当とする仕事をしています
- ②早島町は緑溢れていて、のどかで暮らしやすい街だと私は思います。
- ③私は、建設課として町にお住まいになっている人々の声をよく聞き、誰もが暮らしやすい町づくりを目指していきたいと思っています

## 投稿募集

### ▼応募規定

- ①町内で撮影された写真で未発表のもの

### ▼応募方法

- ①作品（1人1点）には左記の事項をご記入ください。  
住所・氏名・作品のタイトル、コメント（50字以内）
- ②郵送の場合は、返却希望の有無もご記入ください。  
デジタルデータの場合は、メールに添付の上お送りください。

### ▼その他

- ①人物が特定できる場合または個人の所有物である場合は、必ずご本人の承諾を得てください。

- ②採用された作品の使用権は、早島町議会広報特別委員会に帰属します。

また、使用に当たり加工させていただく場合がありますので、ご了承ください。

**応募先**：早島町前潟360の1  
早島町議会事務局 議会広報宛  
gikai@town.hayashima.jp